

発言通告書の要旨(代表質問)

令和3年第1回定例会

質問日	質問順	会派/氏名	件名	要旨
3/8 (月)	1	清風会 詫間政司	1、新型コロナウイルス対応について	刻々と事態は変化していると思われるが、現時点で市民の皆様にご安心していただけるような具体的方策と、今後の計画と対応について問う。
			2、市長の市政運営に対する思いについて	施政方針の『健康』と『教育』を、政策立案の基軸にして施策展開を行う点は共感するところがある。任期最終年度となる4年目の市政運営にあたっての思いを問う。
			3、健全な財政運営の計画的取り組みについて	今回提案された一般会計予算案の規模は、令和2年度のそれを超え合併以来2番目となっている。 (1) その要因は何かを問う。 (2) 歳入でも、地方交付税を合併以来2番目の交付額で見込んでいるが、財政見直しについて問う。 (3) 合併特例債について、今後着手される予定の多くの施設建設や役割を終えた施設の除却等が、財政見直しにどのように反映されているのかを問う。
			4、農業政策について	新たに農政部を設置することによる、薬用作物等の新たな取り組みへの積極的なチャレンジに向けての考えを問う。
			5、宝山湖公園芝生広場の整備について	新型コロナや鳥インフルエンザ対応で、計画的な財政運営に少なからず影響が出る提案だが、将来的な財政的負担を払拭するような運営の構想と可能性について問う。
			6、子育て支援センターと「なないろ」の充実について	子育て支援センター建設のスケジュール。すでに着手されている「なないろ」の実績から顕在化した、必要とされる障がい者支援事業について問う。
			7、デジタル推進室設置によるデジタル化のさらなる推進について	デジタル庁が9月に設置される。三豊市では「デジタル宣言」を発しており、技術的な追い風になると考える。これまでの取り組みとこれからの推進計画を問う。

発言通告書の要旨(代表質問)

令和3年第1回定例会

質問日	質問順	会派/氏名	件名	要旨
3/8 (月)	2	立憲(CDP) 三木秀樹	1、県内最初の給付型奨学金の創設について	かたくなに国が行うことと言っていた給付型奨学金であるが、 (1)バイトが無くなり「退学を考えて」いる学生にも、支給の対象とするのか。 (2)どのような選考で、支給学生を選ぶのか。
			2、今年度施政方針のキーポイント文言、「誰一人取り残さない」を聞く	施政方針5カ所、その文言が明記されているが、 (1)誰もが、理解できる施政方針文は書けないのか。和製英語か英語か理解に苦しむが、市民が「誰一人理解に苦しむことなく」理解できる市民のための施政方針ではないのか。 (2)農業分野で「取り残されている」問題をなぜチャレンジしないのか。 (3)素晴らしい思考である「学びで一人でもその意志がある人には」真摯に向きあわなければならない(P11)を、夜間中学だけに「限定しての意思」かどうか聞く。 (4)ワクチン接種で希望者が「誰一人取り残されない」ように、疑問点を聞く。
			3、鳥インフル被害養鶏業者への支援について聞く	すべての養鶏業者が再建できるよう被害者の声を重視しての支援の有無を聞く。
			4、施策の成果と課題を聞く	(1)緑ヶ丘サッカー場の整備の成果と課題を聞く。 (2)都市計画区域の拡大のメリット、デメリット等を聞く。 (3)地域おこし企業人制度が1年で「卒業」は、なぜ。その成果を聞く。
	3	公明党 込山文吉	1、令和3年度施政方針よりスポーツを「する・みる・ささえる」「宝山湖ボールパーク」実現にむけて	(1)プロサッカー選手の練習場として、交流イベント、健康づくり、医療などのデータサイエンス拠点としている。具体的構想を聞く。 (2)少子高齢化が進む三豊市にとって、「稼げるスポーツ地域まちづくり」の仕組みづくりが実現のカギと考える。スポーツ地域マネジメントの可能性についての考えを聞く。 (3)環境への配慮も大切である。SDGs未来都市三豊としてグリーン施策の対応を聞く。
			2、三豊市総合体育館改修について	2022インターハイ、バレー会場として改修するが、三豊市総合体育館は三豊市防災拠点の中心拠点と聞いている。 (1)今回の改修で、備蓄等防災機能は強化されるのかを聞く。 (2)財源として国の3次補正にある緊急防災・減災事業債の適用が可能と考えるが、その考えを聞く。
			3、新型コロナウイルスワクチン接種体制について	ワクチン接種を円滑に進めるには、現場の実情やニーズに沿った体制構築が急務である。 ワクチン接種記録システム導入に対応できるのか。 ワクチン接種率の目標とワクチンの有効性、安全性についての周知徹底についての考えを聞く。 多数の問い合わせが予想される。対応に対する対策を聞く。

発言通告書の要旨(代表質問)

令和3年第1回定例会

質問日	質問順	会派/氏名	件名	要旨
3/8 (月)	4	桜の木 田中達也	1、三豊市が取り組むデジタルトランスフォーメーションについて	デジタルファーストを宣言した山下市政が取り組むデジタルトランスフォーメーションについて問う。新たに設置される「デジタル推進室」の役割は何か。 (1)マイナンバーカードの普及についての具体策は。 (2)菅政権が掲げる「誰一人取り残さない、人にやさしいデジタル化」を三豊市ではどのように実践するのか。
			2、デジタル版プレミアム商品券事業について	市民生活の経済的支援、コロナ禍での接触機会低減、観光需要回復の効果を狙うとあるが、誰一人取り残さず、持続可能な仕組みとして発展させることは可能かを問う。
			3、GIGAスクール構想への取り組みについて	GIGAスクール構想への取り組みで、三豊市が児童生徒に提供しようとする学びとはどのようなものかを問う。 (1)1人1台タブレット端末の効果的な活用方法について。 (2)児童生徒を誰一人取り残さないために必要な取り組みは何か。 (3)MAiZMで実施している地域の人材育成との連携についてはどのように考えているか。
			4、公共交通におけるデジタル化の推進について	(1)バスロケーションシステムの導入について。 (2)時刻表アプリの開発について。 (3)これらの取り組みで得られる効果とは何か。
			5、スポーツ振興について	(1)施政方針にある「スポーツ」とはどのようなものを想定しているのか。 (2)成人病リスクの改善・健康寿命を延ばすスポーツとはどのようなものか。 (3)アスリート育成支援について。 (4)データサイエンスの拠点とは具体的にどのようなものか。
	5	自民新政会 城中利文	1、人口減少・少子高齢化について	(1)三豊市の現在の人口、また15歳までの子ども、65歳以上の高齢者の人口の割合 (2)全国の死亡者数が出生数を上回っている中、三豊市の現状 (3)三豊市の10年、20年後の人口減少・少子高齢化に対する対策
			2、外国人について	(1)三豊市在住の外国人の住民登録人数の推移(数年のデータ) (2)外国人でも住民登録をすれば、国からの交付税を受けられると聞いたが、額はいくらののか。 (3)企業と連携し外国人を受け入れれば人手不足の解消となり、空き家を寮や社宅にすることで、空き家問題も解消できると思うが、市の考えはいかがなものか。
			3、観光について	(1)三豊市にとって観光とはどういうものか。 (2)父母ヶ浜をどのような観光地にしたいのか。 (3)5月のゴールデンウィーク、9月のシルバーウィーク等、連休中の来訪者大幅増加に伴う周辺道路の大渋滞や、それにより地元住民に迷惑を及ぼすことに対する対策について。

発言通告書の要旨(代表質問)

令和3年第1回定例会

質問日	質問順	会派/氏名	件名	要旨
3/9 (火)	6	志政会 川北善伴	1、水産業の振興について	(1)三豊市には、三豊市漁業協同組合と、詫間漁協の2団体あるが、ここ数年の漁師数と販売額はどうか。現状について。 (2)水産業への支援施策について。
			2、効率的で健全な行財政運営について	(1)今後、さらに厳しい財政見通しが想定される中、公共施設の再配置、特に、行政目的を終了した施設の処分と活用について、今後どのように進めていくのか。
			3、本庁舎、詫間庁舎周辺及び造船所跡地の周辺整備は	(1)このエリアを将来的にどのように考えているのか。 (2)このエリアの完成までのスケジュールは。 (3)財源確保はできているのか。
	7	同志会 坂口晃一	1、人口減少対策に対する目的と計画を問う	(1)インフラ整備の加速策 (2)企業誘致に対する組織強化策は。 (3)公共施策の利活用は、今の計画で成果はあるか。 (4)農林振興の計画、荒廃農地の対応策について。 (5)空き家対策での景観整備策について。